

中央分団が33年ぶりに優勝（小型ポンプの部） ポンプ車の部は蔵之元分団が6位入賞



出場した選手と町の関係者

8月30日、第29回鹿児島県消防操法大会が、鹿児島県消防学校で開催されました。

この日は、出水支部の代表として長島町消防団の2チームが出場し、小型ポンプの部に出場した中央分団が、33年ぶりに県大会で優勝しました。ポンプ車の部には蔵之元分団が出場。6位入賞となり2チームとも好成績を収めました。

大会では、支部大会を制覇した県内の11地区の消防団員の選手が集まり、消防ポンプの操作技術を競い合いました。どのチームもこれまで重ねてきた訓練成果を披露し、会場には関係者や家族、友人などが詰め掛け声援を送りました。

優勝した小型ポンプの部の

指揮者、豊田宏光さんは「日頃の訓練成果を発揮することができたのは、団員や関係者の協力、家族のサポートがあつてのたまもの。応援ありがとうございました」と喜びを声にしました。

今回、出場した選手は下記のとおりです。

【小型ポンプの部】

〔指揮者〕 豊田 宏光

〔1番員〕 竹山 茂

〔2番員〕 上 晃盛

〔3番員〕 木上 慎吾

【ポンプ車の部】

〔指揮者〕 藤川 哲也

〔1番員〕 脇田 裕樹

〔2番員〕 二階堂博樹

〔3番員〕 竹田 晃

〔4番員〕 冷水 裕介



ポンプ車の部で6位入賞した蔵之元分団の選手ら



小型ポンプの部で優勝した中央分団の選手ら